


平成28年4月20日

要 望 書

氷見市長 本川 祐治郎 様

住所 氷見市 [REDACTED]
八代地区自治振興委員会
氏名 委員長 向 教一 

陽春の候、御市におかれましては、益々ご繁栄のことと、お慶び申し上げます。
日頃より八代地区の発展にご尽力いただき深く御礼申し上げます。あわせて、八代地区 獣
害対策に於きましても多大のご支援賜りますこと、感謝いたす所であります。
当地区におきまして、さらに、猪被害対策を強力に推進賜りますこと 地区役員及び、地区民
一同お願い申し上げます。

猪捕獲檻の「監視・遠隔操作システム」の貸与をお願い申し上げます。

H28-019-001

記

八代地区自治振興委員会を今年度早々に開催致しました。その他、議案の中で、各委員か
ら猪の被害対策の実施状況の報告と対策についての意見交換がありました。

意見の要約

- 電気柵で圃場を囲めば効果がある。
- 草刈等を実施していないその他の所のイノシシの掘り起しが減らない。
- 捕獲を強力に進めてもらいたい。
- 有害鳥獣捕獲従事者より、捕獲檻のハイテク技術の導入を市に要望してほしい。
- 自治会役員できる事、集落で取り組める方策をさらに検討する。

意見の要約を試みましたが、里山に出没する猪を、ハイテク技術の導入により捕獲を強力
に推進して貰いたいとの意見の集約をみました。この背景にあるものは集落の高齢化に外なり
ません。

以上の八代地区の要望を深く御くみ取りいただき、イノシシ捕獲檻の監視・遠隔操作システム
の機器の貸与をお願い申し上げます。

添付書類
パンフレット 3枚



獣害対策総合環境づくり推進事業による、三重県農業研究所と鳥羽商船高専の共同研究の成果を実用化！



ケータイやパソコンから
罾の監視と遠隔操作！

3G回線を使用することで

捕獲率
UP!

外出先や自宅から
獲物をキャッチ！

まる三重 ホカクン



群れる動物でも
効率的に捕獲！



狙った獲物は逃さない！
害獣遠隔監視・操作システム

特許出願中

ケータイやパソコンから罾の監視と遠隔操作！

1

見ながらホカク

ケータイ・スマートフォン・パソコンなどで、離れたところからでもリアルタイム映像を見ることができます。

2

どこでもホカク
いつでもホカク

ケータイやスマートフォンで遠隔操作ができるので、いつでもどこでもホカク。もちろんパソコンでも操作可能です。

3

ホカク距離UP
ホカク技術UP

遠隔操作で、映像も録画できるので、見逃しを減らします。

4

認識UP

害獣の映像を見ることで、認識がUPします。

農林水産物の獣害対策に関するお問い合わせは、まる三重ホカクンへ！

どんな場所からでも、ケータイやパソコンがあれば、ワナ内の状況を観察でき、任意のタイミングで捕獲可能です。



株式会社アイエスイー

三重県鳥羽市

tel.0596-36-3805

システム概要

- ① 地区の4カ所に機器を設置し、獣が実際に出没している場所に「檻・アニマルセンサー」、出入り口と思われる場所に「獣感知装置」、獣道と思われる場所に「トレールカメラ(赤外線カメラ)」を設置
- ② クラウドシステムによりデータを情報センターで蓄積し、農家のパソコン・携帯電話にメール配信



導入経緯・背景

- 経営耕地面積は約29ha(水稲約28ha、露地野菜約1ha)、水稲の8割が販売用で露地野菜は自家用。主力の水稲において、収穫時期の水田に「イノシシ」が入り込むと臭いが付着し、販売不可能になるため、非常に痛手。
- 今までには一部で「電気柵」等での対策を行ったが、これでは地域全体で対策に向かう姿勢が取れないために、現在は地域全体で、集落の農地に「虎ロープ」を張り巡らせているが効果は限定的。特に平成24年は、夏前からイノシシが出没し始めており、頭を悩ませていた。
- 同地区のIT企業に勤める方から、「鳥獣害対策」を研究している「ITアグリ研究会(塩尻インキュベーションプラザ)」を紹介され、同研究会で開発した鳥獣害対策クラウドシステムをモニターとして実証実験することになった。

導入者コメント(効果・課題等)

- システムにより鳥獣が「どこから出没するのか」を知り、市や猟友会に場所を知らせることで、罠にかかる確率が高まることを期待。事実、システム設置後に3頭のイノシシを捕獲した。
- 「トレールカメラ(赤外線カメラ)」にてイノシシを撮影、「獣感知装置」にて出没时间が判明し、これにより住民に「注意喚起」ができた。
- 視覚的にデータが残ることで、市や猟友会に「具体的」に話すための材料になると同時に鳥獣対策への取組に、地域の生産者が積極的に参加するようになった。
- 機器を移動すると、どこに置いた機器が反応したのかわからなくなるので、すべての機器にカメラとGPSが搭載されていると良い。
- 実証実験の結果、平成24年度は今回の対策によって、ほ場被害が大幅に軽減され、収穫量もアップした。

HUNTING MASTER



スマートフォンやパソコン
を活用した
遠隔監視捕獲システム

映像

獣が近づくと、檻の様子をライブカメラで確認!

ワナに獣が近づくとセンサーが検知してメールが送られます。その後、スマートフォンやパソコンにて、ワナに付けたライブカメラにより監視します。監視により、獣の動きや餌を食べたタイミングなど目視しながら扉を開めることができるので、ハンターの技術に頼らない捕獲ができます。



ワナ設置例

センサー

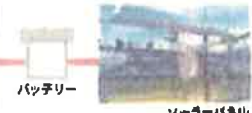
スマートフォン操作画面



ライブカメラ



電源制御装置



ソーラーパネル



インターネット

システム操作画面

遠隔

自宅や外出先からでも捕獲!

従来の捕獲方法では、人が随時見回りをしたり、捕獲対象外の獣が捕獲されたりということがありました。

ハンティングマスターは、スマートフォンやパソコンで監視や扉の操作ができますので、見回りも一切必要なく、捕獲物を誤ることもありません!

さらに、メールは事前登録したアドレス(8か所)に送信でき、自動録画機能により、監視していなかった時間帯の獣の動きを後から確認することができます。



このような映像(動画)で確認できますので、チャンスをお見逃ししません!

メールにてのお問い合わせも、随時受付中です!

メール

info@palsoft.co.jp

希望小売価格



オープン価格



月額 7,000 円 (税別)

※送料別 ※Wi-Fi 接続専用

お問い合わせ先

開発元



株式会社パルソフトウェアサービス

松山本社 / 〒790-0951 愛媛県松山市天山3-10-31第二くつなビル TEL.089-932-7520
東京支店 / 〒104-0045 東京都中央区築地2-11-26築地MKビル7階 TEL.03-4455-7915
<http://www.palsoft.co.jp>

ハンティングマスターは、四国ジビエ株式会社との共同開発製品です

スマートフォンで簡単捕獲! 群れごとこっそり、指先ひとつです